

令和4年 5月 24日

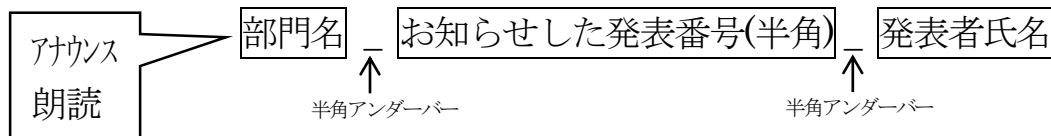
第69回 NHK 杯高校放送コンテスト個人部門発表形式について

新型コロナウイルス感染で陽性が判明した場合や濃厚接触者になった場合、予選当日に発熱や風邪症状が見られ自宅待機になった場合は、録音音源による発表・審査を行います。予選当日に、当該校の引率職員または参加生徒が録音音源を持参し、受付に提出して下さい。(上記に該当しない場合は、録音音源の提出は必要ありません。)

念のために、発表者全員の録音をしておいて下さい。

- 発表音源はMP3形式で録音して、SDカードまたはUSBメモリに記録して下さい。
- 発表音源のエントリー番号は、アナウンス部門は「1番」、朗読部門は「11番」として録音して下さい。
- 音声レベルは民生機で聞いても聞きやすい程度で録音して下さい。
- 参加申込締切後に発表番号をお知らせします。録音音源のファイル名には、お知らせする発表番号を入れて下さい。

<発表音声データのファイル名>



* 例：アナウンス_17_千葉花子

* 提出メディア(SDカードあるいはUSBメモリ)には「学校名」を記載して下さい。録音音源は学校ごとに1つのメディアに保存して提出して下さい。

- 個人部門予選では、実際に会場でマイクを使って発表する場合も、録音音源での発表を考慮し、

アナウンス部門は全員「1番」、朗読部門は全員「11番」として発表します。

- 個人部門予選では、発表者に手の消毒、マイクカバーの取り付け・取り外しをお願いします。発表の際は、マスクを外して発表する事も可能です。